

奈良県総合医療センターの整備について

1. 設計のポイント

○新病院の目指す医療機能を発揮できる病院に

- 〔救急医療〕 1次救急から3次救急まで受け入れ可能な**一体的救命救急センターの整備**
- 〔がん医療〕 **最新の放射線治療機器3台**設置のほか、**PET検査室**や**化学療法室**も**拡充**
- 〔周産期医療〕 **高リスクの妊婦さんの出産も安心**な集中治療室の機能と規模を**拡大**

○光と眺望のあふれる病院に

～ 徹底的に患者さんの環境を重視、職員の環境も充実

- ・全国でも例の少ない**病室を全室、南側に配置した病棟** ～ **自然光、眺望**
- ・**外来待合**等はできる限り**窓側に配置** ～ **自然光、眺望**
- ・**光庭**（吹き抜け）を多く設け、**治療室**や**地下放射線治療待合**等にも**自然光**
- ・**大きな吹き抜け空間の玄関ホール**や**外来待合ホール** ～ **自然光**
- ・**コーヒESHOP**を1階と2階（**自然光**）、**レストラン**を7階（**眺望**）に設置
- ・**光庭、窓側近くにカンファレンス室、当直室等（自然光）**を配置し、**室数も拡大**

○教育研修棟の整備

- ・職員のスキルアップだけでなく**地域の医療従事者に研修していただけるように整備**
- ・医師、看護師等の**海外留学**や**外国人医療従事者の受け入れ**にも対応

など

など

など

2. 経緯

○平成23年 5月 「新県立奈良病院 基本構想・基本計画」策定

○平成23年10月 建築・造成工事基本設計 着手

【予定】

平成26年秋頃 建築工事着手

平成28年度中 施設完成

3. 建物概要

- 構造 : 鉄骨造及び鉄筋鉄骨コンクリート造（免震構造）
- 階数 : 地下1階、地上7階
- 高さ : 24.9m
- 建築面積 : 約14,000㎡
- 延床面積 : 約64,000㎡
- 病床数 : 540床程度

4. 土地利用計画、建物外観

北西側より



駐車場入口から



鳥瞰図



南東側より

鳥瞰図

5. 各部門構成図

